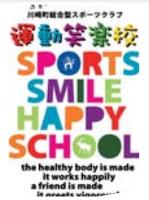


17 川崎町総合型スポーツクラブ運動笑楽校



設立の趣意 町民がスポーツに親しみ、自ら実践し、体力作りや生活習慣病予防を目的とした健康づくり、スポーツ活動を通して地域交流の促進と振興、育成に関する事業を行い、地域コミュニティとふるさと意識の高揚を図ることを目的とする。

シンボルマーク カラフルで多彩な色をシンボルマークに使い、いろいろな人が楽しく集まる事をイメージしています。又、文字の中に隠れているカモシカは川崎町の町獣であり会員がカモシカのように飛び跳ねながらスポーツをするイメージが取り入れられています。

クラブの特徴 無理なくスポーツをするきっかけ作りを目的に、いつでもだれでも参加したくなる空間が運動笑楽校です。会員になれば多くのプログラムに年間を通して無料で参加できます。幼児、小学生、成人と、誰でも参加できるプログラムを用意しています。年に数回、会員ならだれでも参加できるプログラムがあり、楽しくにぎやかに活動中です。

基礎 DATA

会員数	136名	●男性	62名
		●女性	74名
●幼児	22名	●小学生	57名
●中学生	3名	●一般	33名
●60歳以上	21名		

住所：〒989-1503
川崎町大字川内字北川原山 92
川崎町 B&G 海洋センター内

TEL：0224-84-2277

FAX：0224-86-5508

E-mail：kawakai@iris.ocn.ne.jp

対象エリア：川崎町

対象エリアの人口：8,762人

教育環境：小学校／4校 345名

中学校／2校 155名

高校／2校 94名

設立年月日：平成24年5月26日

設立母体：ファミリースポーツクラブ

かわさき体操クラブ

各種教育員会主催教室

指導者数：総数26名(有資格者／15名)
(無資格者／11名)

活動プログラム

スポーツ・レクリエーション種目

〈教室プログラム〉

体操、水泳、スキー、リズム運動、健康教室、ヨガ、ピラティス、ゴルフ、水中ウォーキング、野球教室、陸上教室

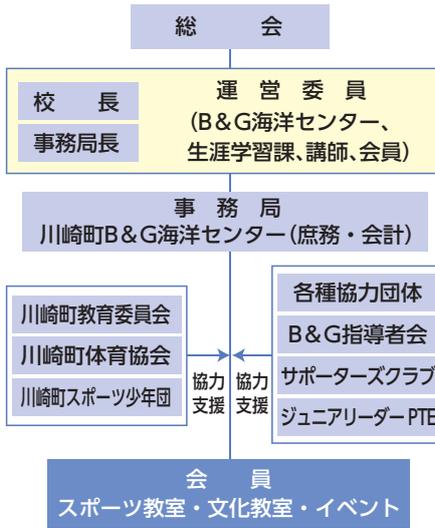
〈ちびっこクラブ〉

野球、バレーボール、サッカー、バスケットボール

〈特別プログラム〉

キャンプ、カヌー体験、ハイキング、川遊び、会員交流会

組織図



活動施設

市町村スポーツ施設

川崎町 B&G 海洋センター、川崎町総合運動場

民間その他の施設

みやぎ蔵王セントメリースキー場、ウォータージャンプ宮城川崎、イーレ支倉王国、川崎スポーツパーク、みちのく社の湖畔公園エコキャンプみちのく、町内河川、るぼぼの森、釜房ダム

クラブハウス

川崎町 B&G 海洋センター

所在地：〒989-1503

川崎町大字川内字北川原山92

施設の種類：市町村施設



設立の過程

●平成 21 年度

総合型地域スポーツクラブ啓発フォーラムを町内で体育協会、スポーツ推進委員、スポーツ少年団を対象に開催。

●平成 22 年度

スポーツ推進委員会、体育協会役員会にて総合型スポーツクラブの当町においての在り方について協議。行政主催の教室で多世代、多種目、多趣向を取り入れたファミリースポーツクラブを開設。

●平成 23 年度

設立に向けてスポーツ関係の会議にて検討を重ね、ファミリースポーツクラブを母体として、町民が親しむ環境の整備と各種団体への説明、協力要請を行った。

●平成 24 年度

5月設立総会を開催133人の会員で幼児、小学生、成人それぞれの分野でプログラムを実施。

体育協会、スポーツ少年団指導者、その他専門指導者を招いて教室、イベントを実施。

年間プログラム実施回数203回、延べ参加人数2910人。



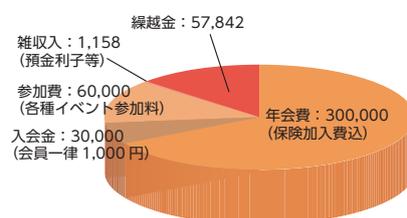
●職場の仲間と一緒にダイエット目的で参加しています。健康づくりをしながら、おしゃべりで楽しい時間を過ごしております。

●教室は、スキー・水泳・カヌーといったい参加してるけど、いつも最高に楽しいです。今年は25m泳げるようになりました。

●たくさんの友達と一緒に楽しいです。跳び箱で6段跳べるようになりました。先生が大好きです。

活動費

予算総額：449,000円



会費内訳(年会費)

高校生以上	3,000円
中学生以下	2,000円
家族会員 (高校生以上)	2,000円 (家族2人目以降の高校生以上)
家族会員 (中学生以下)	1,000円 (家族2人目以降の中学生以下)

グラフ中の単位：円